

## 週報

## こひつじ

第39巻 14号  
 大津キリスト教会  
 菊池郡大津町室 119  
 TEL 096-293-4470  
 FAX 096-293-4961  
 牧師 米村 英二

## 森の教会に導かれて(一)

米村 幸子

二〇二三年一月二十九日、エブリネイションチャーチ札幌の礼拝で、自己紹介と証を頼まれ、語ったもの。

## 1

おはようございます。  
 久しぶりに皆さんとお会いできてうれしく思います。

私たちの教会は、どちらかというと他教会との交流が少ないのです。

大津教会を始めたニコラス宣教師は、自分の友人たちからも、できるだけ遠く離れた所で伝道したいという思いを持った人でしたので、東京からはるばる九州へやって来て、熊本県の大津町を伝道之地として選ばれたのです。

私自身は東京の日野教会の出身

で、交流のある教会は、神奈川県で、海老名や静岡県の天竜、掛川、それから大阪にも、あるにはあるのですが、この数年は、新型コロナウイルスの流行でそれらの教会に出かけることもありません。

でも、北海道へは、学院長の鍛冶川先生が、毎年、夫を聖書学院に招いてくださるので、私ものことついてきて、こうして皆さんにお会いすることができるといふわけです。

ですから、これは私にとってと

ても貴重な機会なのです。また、ここは、私たちを指導してくださったケニーさんと広子さんが、しばらくおられた教会でもありますが、特別な親しみと懐かしさを感じております。

さて、自分のことをお話ししなければなりません。私は一九四二年六月二日に東京の赤坂で生まれました。家は商家でした。

最近亡くなった一番上の姉が、その頃のことを書き残しています。それによりますと、父で三代目の「宮内庁御用達上州屋」の看板を掲げた履物屋であったとのことで

す。やがて空襲がひどくなり、父だけを残して、一家は福島県の白河という所に疎開することになりました。

三歳になったばかりの私がかすかに覚えているのは、南のほうの空が真っ赤なのを見て、おとなたちが、

「東京が燃えている」

と言っている光景です。そのとき彼らといっしょに遠く東京の空を見たのが、幼い頃の私の最初の

記憶であり、戦争体験であったかと思えます。

戦争が終わると、いつまでも人の世話になっっているわけにもいかず、かといって焼け野原の東京で暮らすこともできません。私の実家も、あの東京大空襲で焼けてしまっていたのです。

一番上の姉はすでに結婚していましたが、両親は下三人の子どもを連れて、知人を頼りに、東京の多摩郡日野町（現在の日野市）に移り住みました。

## 2

日野には、日本基督教団の日野台教会がありました。農村神学校も併設されており、その学校の学生たちが、私の家の近くで日曜学校を開いてくれていたのです。

まだ小学校に上がる前でした。私は五歳上の姉に連れられて、その日曜学校で讃美歌を歌ったりしていました。それが私の、キリスト教との最初の出会いでした。

その後、日曜学校が教会のほうに移ると、姉はすぐにやめてしまいました。私はなぜか、小学生になっても通い続けました。

その教会の周りは、今ではすっかり開けて住宅地になっていますが、その頃は、家が一軒もないうっそうとした森でした。その森の中の小道をたどってゆくと、その奥にすてきな教会があったのです。隣は牧場になっていて、牛たちがのんびりと草を食べていました。

ここです。予備校に通い始めました。う生活が始まったのです。(続)

\*\*\*\*\*

### 今日の礼拝

\*\*\*\*\*

○第一礼拝は午前10時から、

第二礼拝は午前11時から。

○説教は米村牧師。

○第一礼拝後、教会学校はふれ

あいの森公園でピクニック礼拝です。

\*\*\*\*\*

### 先週の出席

\*\*\*\*\*

○第一礼拝が三七名、第二が四

〇名、合計七十七名(男二九、女四八)。子ども八名。合わせて八五名。

\*\*\*\*\*

説教はよくわからなくても、教会へ行くと、なんだか心が清らかになったような気がしていたのでしよう。

高校を卒業する頃になると、のんびり屋の私も進路を考えなければなりません。

英語が好きでしたので外大を受験しようとして考えていました。

でも高校時代は演劇に夢中で、進学校だったにもかかわらず、そのための勉強をまじめにやっていたい

予備校時代の私は、映画の仕事をしていた兄と青山で一緒に暮らしていました。喫茶店でアルバイトなどもしていましたから、ほんとうに受験勉強しているのか親は半信半疑だったのですね。

結局、私は日野の実家に連れ戻され、進学への熱意がないのなら就職するようにと親に言われ、近くの日野自動車を受験させられました。

だれかの紹介があったからなのでしよう。最初の面接ですぐに採用され、その後は、研究所でトレーナーの訓練を受けることになり

### 召天者記念礼拝

\*\*\*\*\*

四月一六日は礼拝後、教会墓地で召天者記念礼拝を行ないます。